

プロ組織人の二重コミットメントに関する研究

事務系ホワイトカラーの戦略的人材マネジメント

<要約>

経営環境の激しい変化に伴い、事務系ホワイトカラーに求められるのは、個人の創造性と高い専門性の発揮であり、同時に組織目標の達成に向けたコミットメントである。つまり、二重コミットメントが重要な経営課題となってくる。

本研究では、事務系ホワイトカラーの二重コミットメントへの影響要因と結果要因について分析モデルを構築し、実証している。その結果、二重コミットメントへの影響要因として次の二つの点が特徴として表われている。まずは、日本的経営の特徴である上司や同僚との相互依存する「人間関係重視」が二重コミットメントの影響要因ではないことが明らかになっている。次に、人的資源管理施策の中で、「計画的なキャリア開発」が二重コミットメントの影響要因であることが確認されている。二重コミットメントの結果要因については、二重コミットメントが「業績」と「転職意志」に影響を及ぼしていることが明らかになっている。つまり、組織と専門性に二重コミットメントする人達（ここではプロ組織人という）がより高い業績を上げられると同時に企業に長期に定着するような分析結果が出ている。